



ハチドリ通心(信)
2006年師走号

発行者 楽しい株式会社
住所 北九州市若松区向洋町10番1
北九州エコタウン実証研究エリア内
Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

年末を迎え、皆様に改めて感謝申し上げます。

2006年も早いもので、年の瀬を迎えました。
皆様におかれましても、お忙しいことと存じます。
今年もお世話になり、ありがとうございました。

「ハチドリのひとしずく」いま、私にできること この物語は、南アメリカの先住民に伝わるお話です。

森が燃えていました。
森の生き物たちはわれ先にと逃げて行きました。
でもクリキンディという名のハチドリだけは、いつたり来たりくちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。
動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」と笑っています。
クリキンディはこう答えました
「私にできることをしているだけ」

森の火事を環境問題として考えてみたらどうでしょう？
「いま、私にできること」を考え、実行していくことはとても大事なことに思えます。楽しい株式会社は心を合わせてメリーズモデルの循環の輪に参加をしていただく方々をハチドリにたとえて、メリーズモデルの循環の輪を中心にいろいろなハチドリを紹介したく「ハチドリ通心(信)」を発行しています。

今年新たに加わっていただいたハチドリの方々

今回は、今年新たにメリーズモデルのリサイクルにご参加いただいたハチドリの皆様をご紹介します。

生ゴミのリサイクルにご参加のハチドリの皆様

- 華三楽
- 山賊鍋大牟田店
- 山賊鍋柳川店
- おきなな杜
- 湯の浦カントリー倶楽部
- 指宿ロイヤルホテル
- 四季彩ホテル千代田館
- ホテルクリオコート博多
- デイリーキッチン
- ウエスト麦野店
- 九州厚生年金病院
- 東京デリカフーズ
- サンスカイホテル
- 天心寮
- 佐田病院
- グリーンコープふくおか
- 池田食品工場
- 大阪デリカフーズ
- 名古屋デリカフーズ
- 天ぶらのひらお
- 柏崎教育委員会
- 日産自動車相模原部品センター
- イムズ
- 皇子山カントリークラブ
- ナオキ・クリエイティブ
- 三和酒類
- 到津の森
- 神湊スカイホテル
- カーニバル本城店
- 日本セレモニー
- ハイビスカスゴルフクラブ
- 北九州エコタウン

竹割り箸のリサイクルにご参加のハチドリの皆様

- スターフライヤー
 - グリーンコープふくおか
 - 益正グループ
- 他多数

今年新たに炭焼き窯を設置いただいたハチドリの福祉施設

- しおさいの丘
- エルゼ
- 七彩の風

来年3月末に、いよいよ**食品リサイクル法の削減期限**を迎えます。**自治体も事業系生ゴミは年々処理料金を上げる動き**になってきています。楽しい株式会社の食品廃棄物循環システム「メリーズモデル」は、リサイクル料金のご利用で、**コスト削減の可能性があり、衛生的で顔の見えるリサイクル**です。

事業系生ゴミでお困りの際は、是非ご相談ください。

福祉施設との連携 ～使用済み竹割り箸のリサイクル～

スタートはゴミの減量でした。飲食店で1回使ったらゴミとして捨てられる割箸を何とか有効利用できないか？そうだ！炭にすればいい！！木よりもうんと環境負荷の低い竹の割箸をリサイクル。通常竹割り箸は防かびや漂白目的で有毒なものがいっぱい。楽しい株式会社では、有害成分が一切入っていない竹割り箸を開発し、炭に。炭は店舗にお返しすると共に、微生物を着床させて生ゴミ処理機へ。また、堆肥装置の中でも使われ、土に還しています。今回はこの竹炭を作っていたらいい福祉施設等の方々をご紹介します。

あざみ園 園児と木村先生



重度の障害のある方でもリサイクルの一環に関わる事ができ、皆喜んでます。

みろく園 白川先生



炭焼きの面白さは開けてみるまでわからな事です。炭に微生物を着床する仕事は14名全員の仕事になり助かっています。

しおさいの丘 大庭施設長



製品になる喜び、製品が喜んでいただけ、環境に貢献していること、作業から得る収入を利用し旅行に行くことなど、意義深いです。

エルゼ 阿部さん



箸のリサイクルによって作られている竹炭が少しでも皆様のお役にたっていることをうれしく思います。

七彩の風/京都 中井施設長



『利用者の皆様に「工賃3万円を」』を合言葉に少しでも売上を上げなくてはと考えているところに頂いたお話。ある資源を活かす、無駄にしないという考え方もピッタリ。11月2日に初めて火をいれました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

ご紹介



やずや様がお歳暮の中にプレゼントとして、福祉施設で作られたリサイクル竹炭「竹の息吹」を入れられています。パッケージも工夫され、とても感じがよいです。

ご紹介



「廃食油リサイクル竹炭石けん」発売中！

福祉施設で作られた竹炭は、廃食油で作られた無添加の安全な石けんにも入れられ、弊社にて発売中です。

現在福祉施設は厳しい経営環境の中で、リサイクルの意義を感じていただきながら、なおかつ収入の糧として一生懸命炭焼きをしていただいております。福祉施設の為に**是非竹割り箸のリサイクルにご参加いただき、竹の息吹(竹炭消臭剤)や、廃食油リサイクル竹炭石けんも是非一度ご利用ください。**

エコテクノに7年連続出展



毎年北九州市で開催されている環境の展示会「エコテクノ2006」(11/20~11/23)に出展しました。楽しい株式会社顧問の同志社大学郡篤孝教授のグリーン・サーバイジングの講演もあり、大変盛り上がりしました。多数のご来場ありがとうございました。

顔の見えるリサイクルを目指しての見学会実施



前号でもお伝えしましたが、下郷農協との連携により、「都市部と山村を北九州エコタウンを通じて繋ぐ食の循環」が実現し、その循環野菜をご購入予定の方々に、実際に楽しい株式会社リサイクル研究センター(北九州エコタウン)と産地を見させていただく[下郷農協視察ツアー]を実施いたしました。実際に味わいながら聞いた耶馬溪黒豚、無農薬健康米の生産者の苦労話などに共感いただけたと思います。

楽しい株式会社では下郷農協で作った安全・安心なお米をメリーズモデルご参加の皆様だけに特別推奨価格にてご提供をさせていただきます。ご希望の方は、弊社までお問い合わせください
**

(今月号は松永・竹村が担当しました。)